

**緊急人道支援を行う NGO ジャパン・プラットフォーム (JPF)  
12月後半から国内避難民、難民が急増している  
南スーダンへの緊急人道支援を決定**

特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム(東京都千代田区/以下、JPF)は、昨年12月15日に発生した南スーダンにおける武力衝突に端を発した緊急事態に対し、新たな緊急人道支援を実施することを決定しました。この度の緊急支援は、これまでにJPFが実施している南スーダン人道支援プログラムとは別に実施するものです。

2013年12月15日に発生した南スーダンのジュバにおける武力衝突と、その後の同国北東部を中心とした治安悪化により、発生した国内避難民(IDP)の数は1月27日時点で64万6千400人、近隣国へ避難した難民数は12万3千400人とされています。(UNOCHA: 2014.1.27 South Sudan Crisis Situation Report)

1月30日時点で、出動を表明しているJPF加盟NGOは6団体です。

【対応期間】 3ヶ月 (今後の現地の状況等により予算、支援期間、内容について随時見直しを行います)

【プログラム予算】 民間資金 1,000万円

**\*同時に、南スーダン緊急人道支援としての募金も受け付けます。**

郵便振替：ゆうちょ銀行 記号・番号 00120-140888

名義 特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム

\*通信欄に 「南スーダン緊急」 とご記入ください。

銀行口座：三菱東京UFJ銀行 本店 普通 0008475

口座名義：特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム

\*振込手数料はお振込み人様の負担となります。

\*この度の「南スーダン緊急支援2014」支援プログラム対応期間中にお寄せいただいたご寄付は第一に同緊急支援に活用させていただきますが、全ての支援事業への助成終了後に残金が出た場合には、以前よりJPFが実施している南スーダン人道支援プログラムへと充当させていただきます。

**■ジャパン・プラットフォームについて**

特定非営利活動法人(認定NPO法人)ジャパン・プラットフォーム(JPF)は、NGO・経済界(経団連、企業など)・政府(外務省など)が対等なパートナーシップのもとに連携し、迅速に効率的な国際・国内緊急支援を実施するため、助成を通じて加盟NGOをサポートする中間支援団体です。2000年設立時より、総額272億円、830事業、支援対象国・地域40以上(2013年1月現在)を対象に、緊急人道支援を提供してまいりました。また助成対象となる45の加盟NGO団体とは、常に情報共有を行いつつ、共に支援プロジェクトをつくりあげ実施しています。同時に、総額70億円以上のご寄付をいただいた東日本大震災支援では、参加NGO団体のみならず、被災地を支援する地元および全国のNGO/NPOへの支援も行っています。

**■本件に関するお問い合わせ先**

認定NPO法人ジャパン・プラットフォーム 広報担当 高杉、馬場先

TEL: 03-5223-8891 FAX: 03-3240-6090E-mail: soumu@japanplatform.org <http://www.japanplatform.org/>

東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル2階266区